

令和8年度野々市市立学校授業支援システム使用料
仕様書

令和8年2月

野々市市教育委員会

教育総務課

【 目 次 】

1 令和８年度野々市市立学校授業支援システム使用料仕様

- 1－1 概 要
- 1－2 入札対象物品
- 1－3 更新場所
- 1－4 関連法規等
- 1－5 利用期間
- 1－6 再委託の禁止
- 1－7 検 収
- 1－8 保 証
- 1－9 特許等
- 1－10 提出書類
- 1－11 守秘義務
- 1－12 その他
- 1－13 仕様書の疑義

2 初期設定及び更新設定の作業

- 2－1 初期設定項目
- 2－2 更新設定項目

1 令和8年度野々市市立学校授業支援システム使用料仕様

1-1 概要

この仕様書は、市立小中学校7校の授業支援システムの更新を行う「授業支援システム導入事業」（以下、「本事業」という。）に適用する。

1-2 入札対象物品

学習支援ソフト：株式会社ベネッセコーポレーション製ミライシード野々市市版（ブラウザ版）

学校に配備されている児童用端末 Chromebook 4,740 台

教員用 WindowsPC 300 台（児童生徒用のアカウントを購入することで教員用のアカウントも付随される範囲内の台数）

○ミライシードアプリケーション内容

- ・テストパーク
- ・オクリンクプラス

○ICT支援員 120 回（小学校）、48 回（中学校）

令和8年4月1日～令和9年3月31日まで月2～4回程度

1日あたり7時間、1名以上の人的な授業等の支援及び活用サポートを行うこと

1-3 更新場所

更新場所については下表のとおりとし、更新日については対象校と協議のうえ決定するものとする。

野々市小学校	野々市市本町五丁目3番1号
御園小学校	野々市市稲荷四丁目128番地
菅原小学校	野々市市菅原町20番1号
富陽小学校	野々市市中林五丁目70番地
館野小学校	野々市市押野三丁目71番地
野々市中学校	野々市市三納三丁目1番地
布水中学校	野々市市押野二丁目100番地

1-4 関連法規等

本事業に適用する法律・規則については、本仕様書によるほか、次に掲げるものに準拠したものとする。

- (1) 日本工業規格（JIS 規格）
- (2) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律
- (3) その他関係法令、告示等

1-5 利用期間

令和8年4月1日～令和9年3月31日

1-6 再委託等の禁止

受注者は、本事業のすべて又は一部の処理を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、受注者が仕様書内の業務の一部を学習支援ソフトの販売者である株式会社ベネッセコーポレーション（以下、販売者）や販売者の雇用する ICT 支援員の仕様書内の業務時間外に行う行為については、受注業者と ICT 支援員及び販売者が了承済みである場合及び事前に書面による野々市市の承諾を得た場合にはこの限りでないものとする。

1-7 検収

受注者は、物品完納届を野々市市に提出し、野々市市が行う検収の承認を受けるものとする。

1-8 保証

ソフトウェアにて不具合等が発生した時は速やかに対処すること。

1-9 特許等

本事業で更新するソフトウェアで、第三者の所有する特許等工業所有権に抵触するものについては、受注者の責任で対処するものとする。

1-10 提出書類

受注者は、以下の書類を野々市市へ提出するものとする。なお、野々市市が特に指示するものについては、電子データでも提出するものとする。

契約時

- | | |
|-------------|-----|
| (1) 見積金額内訳書 | 1 部 |
|-------------|-----|

納品時

- | | |
|--------------------|-----|
| (1) 物品完納届 | 1 部 |
| (2) ライセンス証書 | 1 部 |
| (3) その他野々市市の指定するもの | 1 部 |

1-11 守秘義務

- (1) この仕様書に基づくすべての作業において、野々市市が提供した業務上の情報を第三者に開示、提供及び漏洩をしないこと。なお、本事業が完了し、又は解除された後においても同様とする。
- (2) この仕様書に基づく業務処理上知り得た野々市市の業務上の秘密を第三者に開示、提供及び漏洩をしないこと。なお、本事業が完了し、又は解除された後においても同様とする。
- (3) 野々市市が提供する資料は、原則として貸出によるものとし、業務期間終了までに返却すること。また、当該資料の複写及び第三者への提供は行わないこと。
- (4) 野々市市が提供した資料を複写又は第三者に提供することが必要な場合には、事前に野々市市と協議のうえ、承認を得ること。
- (5) その他、野々市市が指示する事項については、野々市市の指示に従うこと。

1-12 その他

- (1) ソフトウェア等の調達に関する不明な事項については、受注者のみで判断せず、野々市市と協議のうえ判断すること。
- (2) ソフトウェア等の搬入を実施するにあたっては、日程及び方法について、野々市市と協議し了承を得ること。
- (3) 本調達における納入物品の障害対応は、土曜日、日曜日、祝日及び振替休日を除き、連絡後 24 時間以内に修理に着手できる体制を確保すること。
- (4) ミライシードのライセンスについては、令和 6 年度までに取得したライセンスを活用できる場合は有効活用すること。
- (5) ICT 支援員については、各校と協議の上、支援日を決定すること。
- (6) 株式会社ベネッセコーポレーションの学習用ソフトウェア「ミライシード」の更新には、ベネッセが定めた「ミライシードご利用規約」が適用されること。

利用規約 URL https://msf.benesse.ne.jp/r/c.do?2Jn_1zKA_tZ_nmib

1-13 仕様書の疑義

本仕様書に明示していない事項、利用（設定）上疑義等が生じた場合は、速やかに協議のうえ決定するものとする。

2 初期設定及び更新設定の作業

初期設定については、令和 4 年度に実施済みである。ただし、児童生徒及び教職員の増減により追加初期設定が必要な場合は野々市市が開示する既存設定情報（管理コンソールへのアクセス情報など）をもとに対応すること。また、更新項目については、以下のとおりとする。なお、設定においては、野々市市との十分な協議を行ったうえで決定すること。

2-1 初期設定項目

- (1) 各小中学校に配備されている Chromebook（令和 8 年度更新対象台数は、4,740 台の見込み）と教職員用の WindowsPC・Chromebook（更新対象台数はそれぞれ 300 台の見込み）で利用可能となるよう設定作業を行うこと。小中学校に配備されている Chromebook については、各家庭に持ち帰り家庭用 Wi-Fi に接続した際も同様の方法で利用可能となるよう設定作業を行うこと。
- (2) Chromebook のトップページである Lgate 内にショートカットを作成し、ミライシードの起動を簡易的に行えるよう Google Workspace 側でも設定作業を行うこと。
- (3) Chromebook からミライシードを起動した際に、ID・パスワードを入力することなく利用できるよう、シングルサインオン連携設定を行うこと。
- (4) 教職員用の WindowsPC（合計 300 台）からミライシードの起動を簡易的に行えるように、教職員が各自確認できる共有フォルダにショートカットを作成すること。

- (5) 新規利用ユーザの学年・組・番号情報設定（新小学1年生人数530人、転入生20人程度）は、当市からの名簿データ提供後、7日後までに行うことを目安とし、詳細については、別途協議の上行うこと。

2-2 更新設定項目

- (1) ソフトウェアの更新に係る配信等の設定期間は令和8年4月1日（火）までに行うこと。
- (2) 転出転入等に係る児童生徒の増減による加除設定作業を行うこと。
- (3) 令和8年度から令和9年度への更新として、学年・組・番号情報設定は、データ提供後、7日後までに行うことを目安とし、詳細については、別途協議の上行うこと。
- (4) ソフトウェアの正常動作確認を行うこと。
- (5) 学校毎のアカウント情報を作成し提出すること。